

CATV MIXERS

入力2本

MX2N

MX2SN (チャンネル指定)

入力3本

MX3N

MX3SN (チャンネル指定)

特定のチャンネルを混合するCATVミキサーです。
アルミダイカストケースを使用していますから、
妨害電波の影響を受けません。

アルミダイカスト製

F型端子

付属品

F型コネクター(5Cケーブル用)・・・	端子の個数分
防水キャップ・・・・・・・・・・	端子の個数分
木ねじ・・・・・・・・・・	2本
六角ボルト・・・・・・・・・・	2本
ワッシャー・・・・・・・・・・	2個
Uボルト・・・・・・・・・・	1本
蝶ナット・・・・・・・・・・	2個
取付金具・・・・・・・・・・	1個

ご注意

設置工事には専門の技術が必要です。
専門の施工業者にご依頼ください。



MX3SN



MX2N

ご注文時の指定事項

- 受信入力チャンネル(FMの場合は受信入力周波数)
- 電流通過端子(容量：最大 AC30V 1A、DC15V 0.8A)
- ・出荷後の変更はできません。
- ・規格表(p.4)に記載されていない受信入力チャンネルは、特注品になります。詳しくは、お近くの支店・営業所へお問合わせください。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」は、いつでも見ることが出来る場所に保管してください。

各部の名称と機能

《MX3SNの例》



入力端子(INPUT)

端子に表示してあるチャンネルに該当するアンテナ(またはコンバーター、プリアンプなど)からのケーブルを接続してください。

出力端子(OUTPUT)

増幅器の入力、または幹線に接続してください。

- 電流通過の表示は、ご指定の入力端子に表示してあります。
- 各端子をよく確認して間違えないように接続してください。
- 7C以上のケーブルを接続するときは、必ずコンタクトピン付きF型コネクタを使用してください。

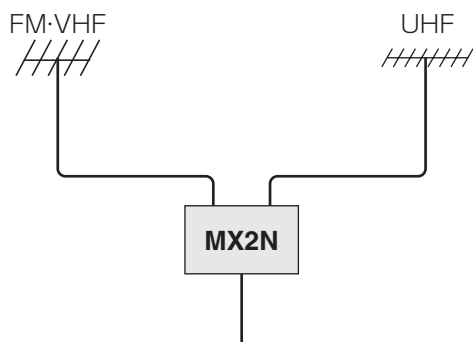
使用例

使用例は、ご注文時の指定事項の内容によって異なります。

MX2N

注文時の指定事項

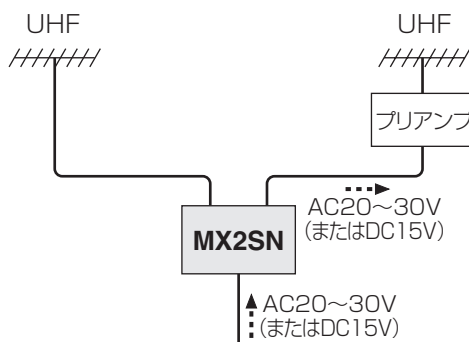
- FM・ch.1~12とch.13~62



MX2SN

注文時の指定事項

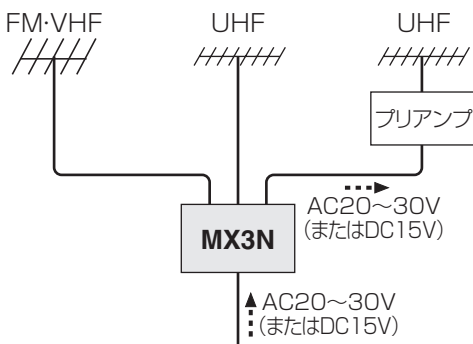
- ch.13~40とch.45~62
- ch.45~62入力端子へ電流通過



MX3N

注文時の指定事項

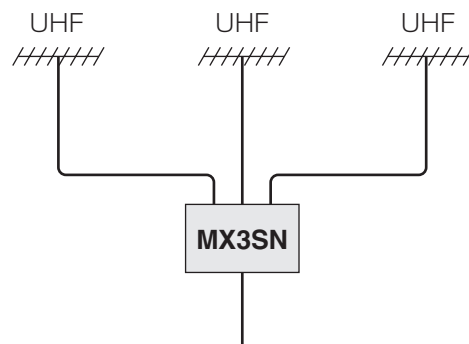
- FM・ch.1~12とch.13~62とch.13~62
- ch.13~62入力端子1か所へ電流通過



MX3SN

注文時の指定事項

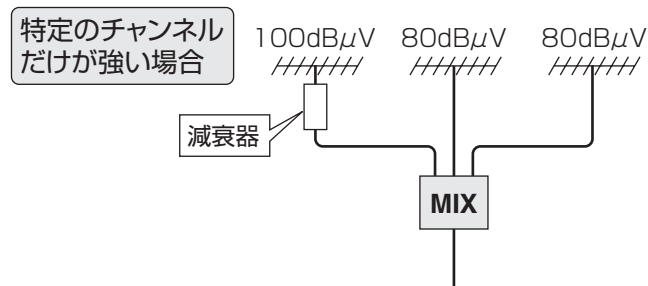
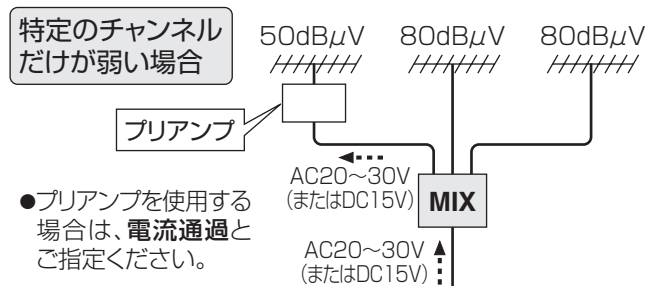
- ch.18とch.30とch.32



使用上の注意事項

混合する信号に大きなレベル差があると、後続の増幅器でひずみによる妨害などが発生することがあります。このような場合は、弱い方の信号にプリアンプを挿入して、各チャンネルのレベルをそろえてください。

また、特定のチャンネルだけが強すぎる場合は、減衰器を使用して、レベルをそろえてください。



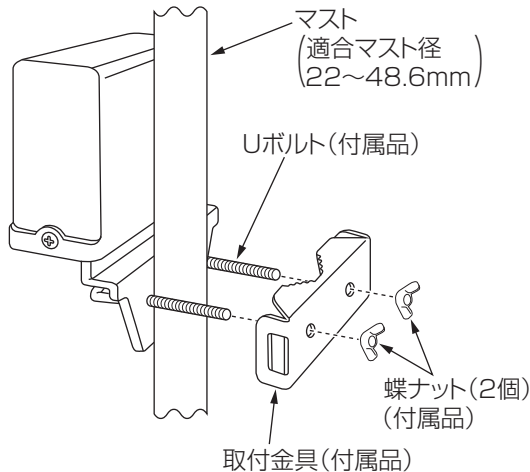
取付方法

⚠ 注意

- 取付工事を行うときは、落下防止のため、本器や工具を固定物にひもで結ぶなどの安全対策をしてから作業をしてください。
 - 台風や大雪などによって、ケース・取付金具・マストなどに異常があったり、蝶ナットなどがゆるんだりしていないか、必ず点検してください。
- また、本器が破損・変形した場合、新しいものと交換してください。そのままにしておくと、ケースや取付金具などの部品が、破損・落下して、けがや建造物に損害を与える原因となることがあります。

マスト

付属のUボルト、取付金具、蝶ナットを使用して、マストに取付けます。

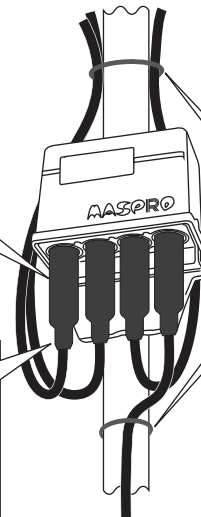


- 防水キャップは曲がらないようにして、まっすぐ確実に押し込んでください。
- 防水キャップが外れていたり、曲がっていたりすると、雨水が防水キャップやケーブル内に浸入してショート状態になり、受信不良になります。

ご注意

防水キャップにビニルテープなどを巻付けて、ケーブルに固定しないでください。雨水がたまり、故障の原因となります。

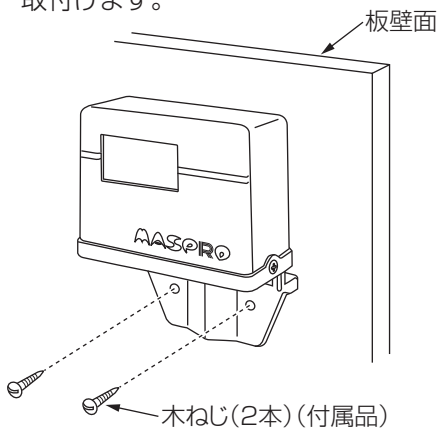
アンテナから



- 市販の結束バンド、ロープなどで固定してください。
- 入力と出力のケーブルは、束ねないように配線してください。

板壁面

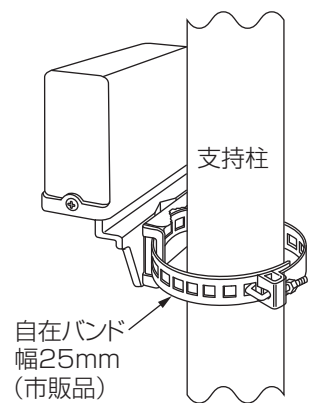
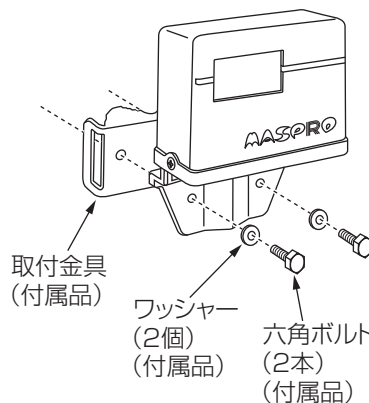
付属の木ねじを使用して、板壁面に取付けます。



支持柱

①付属の六角ボルト、ワッシャーで取付金具を固定します。

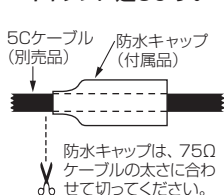
②取付金具のスリットに市販の自在バンドを通して、締付けます。



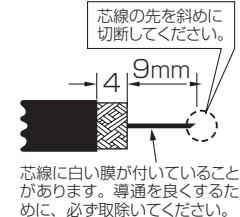
F型コネクタの取付方法

- 接触不良やショートを防ぐため、プラグは正しい向きに取付けてください。
- 付属のF型コネクタは5Cケーブル用です。

①ケーブルを付属の防水キャップに通します。

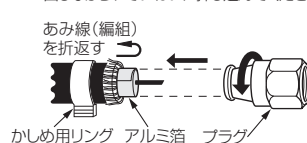


②ケーブルを加工します。(加工寸法は原寸大です)



③プラグを取付けます。

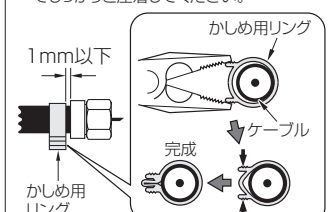
1. かしめ用リングにケーブルを通してください。
2. あみ線(編組)を折返してください。
3. プラグの内側にアルミ箔が入るように、アルミ箔の巻付けられている方向にプラグを回しながら、正しい向きに押し込んでください。



あみ線・アルミ箔のショートに注意

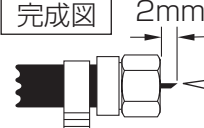
あみ線(編組)やアルミ箔の切れ端は、取除いてください。芯線に接触するとショート状態になり、テレビを見られなくなります。

④かしめ用リングをペンチで圧着します。プラグが抜けないように、プラグの根元でしっかりと圧着してください。



芯線の長さは、必ず2mmにしてください。

芯線が長すぎると、コネクタが破損して機器が故障します。



芯線は、まっすぐにしてください。芯線が曲がっていると、ショートして機器が故障します。



Model	受信入力チャンネルの組合せ		入・出力 インピーダンス (Ω)	通過帯域 損失 (dB以下)	阻止帯域 減衰量 (dB以上)	入力 VSWR (以下)	外観寸法 (mm) H×W×D	質量(重量) (g)	シンボル
MX2N	広帯域の2本入力 混合用	AM + FM・VHF(ch.1～12) UHF(ch.13～62)	75 (F型端子)	AM : 0.1 FM・VHF : 0.2 UHF : 0.6	20	AM : 2 FM・VHF・UHF : 1.5	148×125×60	約750 (取付金具 一式を含む)	
		FM・VHF(ch.1～12) + UHF(ch.13～62)		VHF : 1 UHF : 1.2	18	VHF : 2.4 UHF : 2.6			
		UHF(ch.13～62) + UHF(ch.13～62)		5.5	13 ※1	2.2			
MX2SN	MX2Nを除く、 チャンネル指定、 および帯域指定 の2本入力混合用	UHF単チャンネル + ※2 UHF単チャンネル	75 (F型端子)	6	7	3			
		UHF単チャンネル ※2 + UHF3チャンネル ※3		単チャンネル : 6 3チャンネル : 4.8	7	3			
		UHF(ch.13～40) + UHF(ch.45～62)		3.5	12	3.6			
MX3N	広帯域の3本入力 混合用	FM・VHF(ch.1～12) + UHF(ch.13～62) + UHF(ch.13～62)	75 (F型端子)	VHF : 1.2 UHF : 5.5	VHF : 22 UHF : 13 ※1	VHF : 2.2 UHF : 2.6			
		FM・VHF(ch.1～12) + FM・VHF(ch.1～12) + UHF(ch.13～62)		VHF : 4.4 UHF : 1.2	VHF : 13 ※1 UHF : 18	VHF : 2.4 UHF : 2.6			
MX3SN	MX3Nを除く、 チャンネル指定、 および帯域指定 の3本入力混合用	UHF単チャンネル + UHF単チャンネル ※2 + UHF単チャンネル	75 (F型端子)	6	7	3			
		FM・VHF(ch.1～12) + UHF単チャンネル + ※2 UHF単チャンネル		VHF : 2 UHF : 6	VHF : 18 UHF : 7	VHF : 2.4 UHF : 3			
		FM・VHF(ch.1～12) + UHF単チャンネル ※2 + UHF3チャンネル ※3		VHF : 2 U単チャンネル : 6.2 U3チャンネル : 4.8	VHF : 18 UHF : 7	VHF : 2.4 UHF : 3			
		FM・VHF(ch.1～12) + UHF(ch.13～40) + UHF(ch.45～62)		VHF : 2 UHF : 3.5	VHF : 18 UHF : 12	VHF : 2.4 UHF : 3.6			

※1 端子間阻止量です。

※2 UHF単チャンネルは、すべてch.13～52までのチャンネルに限ります。

※3 UHF3チャンネルはch.26～39の範囲内で連続したチャンネルに限ります。(例 : ch.33・34・35)

＝マスコ電工＝

本社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80

技術相談  0570-091119ナビダイヤル。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは 052-805-3366
受付時間 9～12時、13～17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)

インターネット www.maspro.co.jp

- 製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。
- この製品を廃棄する場合、排出する自治体のルールに従ってください。

MAY, 2026

